

＜第22期＞

2018年（平成30年）6月期  
第2四半期 決算説明資料

---

株式会社アバント  
（証券コード3836 東証第二部）

2018年（平成30年）2月2日

# I. 2018年6月期 第2四半期の決算概要

## II. 業績 および 配当予想

\*資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみを全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

# I. 2018年6月期 第2四半期の決算概要

---

～ 対前年同期比売上高730百万円増、営業利益68百万円増で、増収増益 ～

□ 主な増減の要因

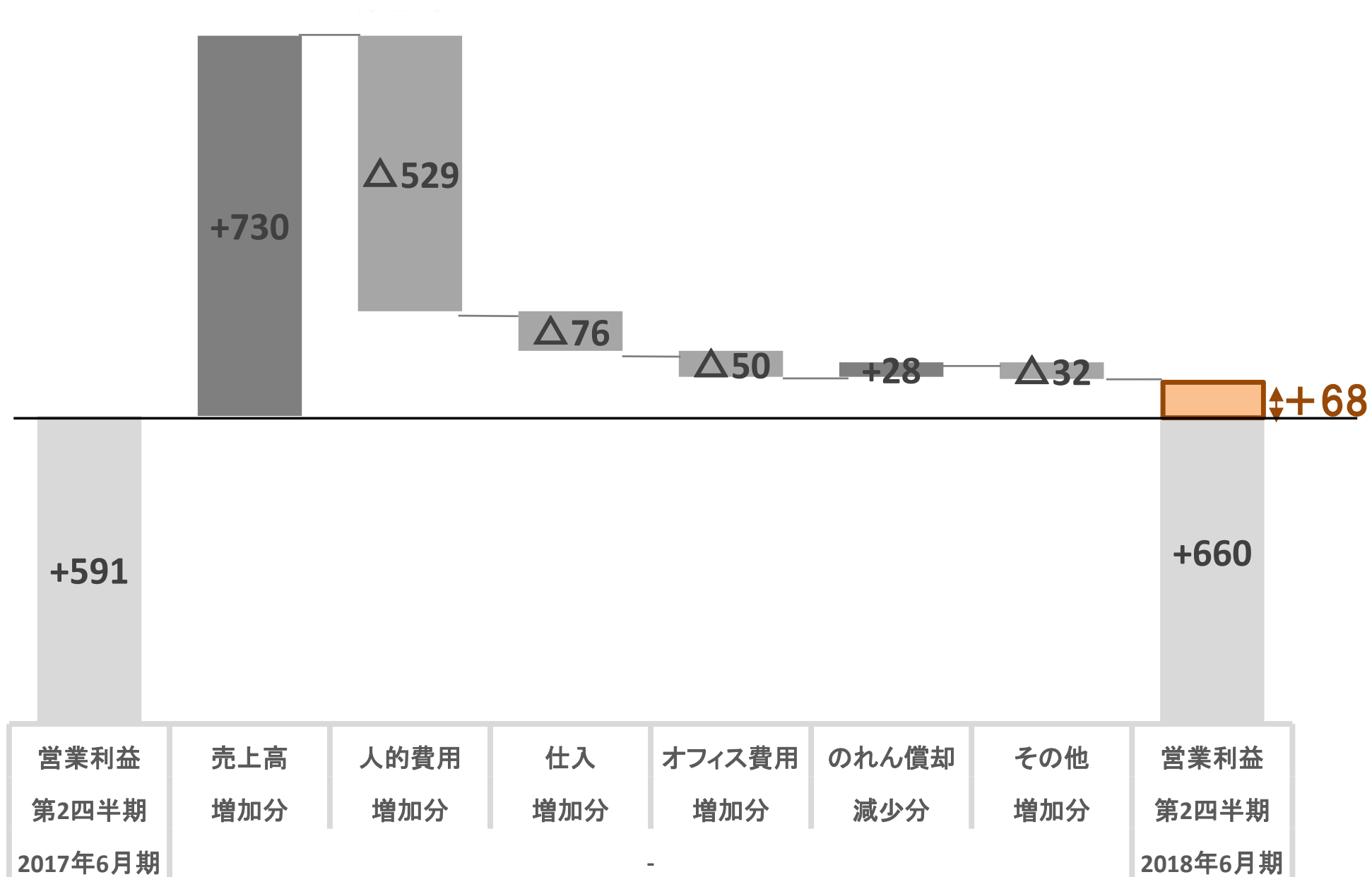
- ・ 売上高は、主たる事業である連結会計関連事業、ビジネス・インテリジェンス事業、アウトソーシング事業の3事業のすべてが順調に伸長
- ・ 人材採用の強化により、人件費、採用関連費用、並びにオフィス費用が増加した結果、増益だが、営業利益率は、0.3ポイント減少
- ・ 四半期純利益は、前年同四半期は特別損失を計上していた反動で大幅増益

(単位:百万円)

	2017年6月期	2018年6月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	4,958	5,689	+ 730	+ 14.7%
売上原価	2,733	3,381	+ 648	+ 23.7%
販管費	1,633	1,647	+ 13	+ 0.8%
営業利益	591	660	+ 68	+ 11.6%
営業利益率	11.9%	11.6%	-	△ 0.3 point
経常利益	595	661	+ 65	+ 11.0%
四半期純利益	183	431	+ 248	+ 135.8%

# 営業利益の増減要因

AVANT

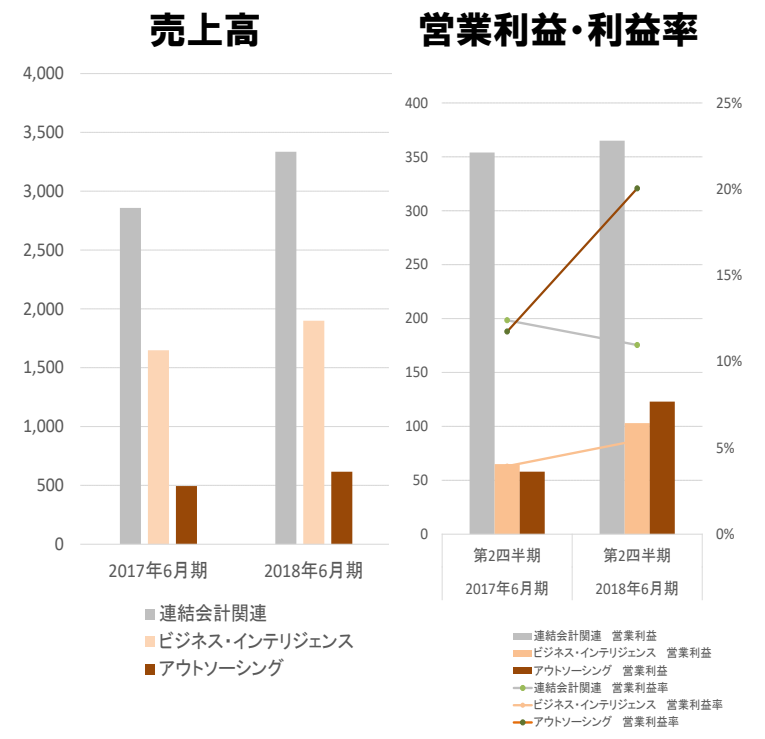


# 事業セグメント別 ※今期より開示

- 連結会計関連: 売上高は前年同四半期比16.7%増と伸長したものの、外注費の増加などにより、営業利益は、同比3.2%と微増
- ビジネス・インテリジェンス: 売上高は同比15.2%増と順調に推移。当第2四半期から、のれん代計上がなくなったことが大きく寄与し、営業利益は、同比58.5%増
- アウトソーシング: 経理部門に期待される役割の拡大や、働き方改革などを背景とした旺盛な顧客ニーズにより、増収増益。10月より分社化し、更なる加速を目指す

(単位:百万円)

		2017年6月期	2018年6月期	前年同期比	
		第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
連結会計関連	売上高	2,858	3,335	+ 477	+ 16.7%
	営業利益	354	365	+ 11	+ 3.2%
	営業利益率	12.4%	11.0%	-	△ 1.4 point
ビジネス・インテリジェンス	売上高	1,648	1,899	+ 250	+ 15.2%
	営業利益	65	103	+ 38	+ 58.5%
	営業利益率	3.9%	5.4%	-	+ 1.5 point
アウトソーシング	売上高	494	616	+ 122	+ 24.7%
	営業利益	58	123	+ 65	+ 112.8%
	営業利益率	11.7%	20.0%	-	+ 8.3 point



～ 2018年6月期 第2四半期 売上高:5,689百万円 ～

- ライセンス: 自社パッケージの連結会計関連ライセンス販売数は増加したものの、大型案件がなく減少
- コンサルティング: IFRS適用、グループ・ガバナンスなどの経営管理の高度化ニーズ対応やBI分野についても、順調に推移。大型案件の受注により、大幅増収
- サポート・情報検索: DivaSystemの高い継続利用率に支えられ保守料収入は堅調に増加  
連結決算や連結納税業務等のアウトソーシング事業も、引き続き旺盛な顧客ニーズにより増収

(単位:百万円)

	2017年6月期 第2四半期		2018年6月期 第2四半期		前年同期比	
	売上高	売上 構成比	売上高	売上 構成比	増減額	増減率
ライセンス	322	6.5%	299	5.3%	△ 23	△ 7.2%
コンサルティング	2,855	57.6%	3,482	61.2%	+ 626	+ 22.0%
サポート・ 情報検索	1,780	35.9%	1,906	33.5%	+ 126	+ 7.1%
合計	4,958	100.0%	5,689	100.0%	+ 730	+ 14.7%

# 事業形態別 受注残高

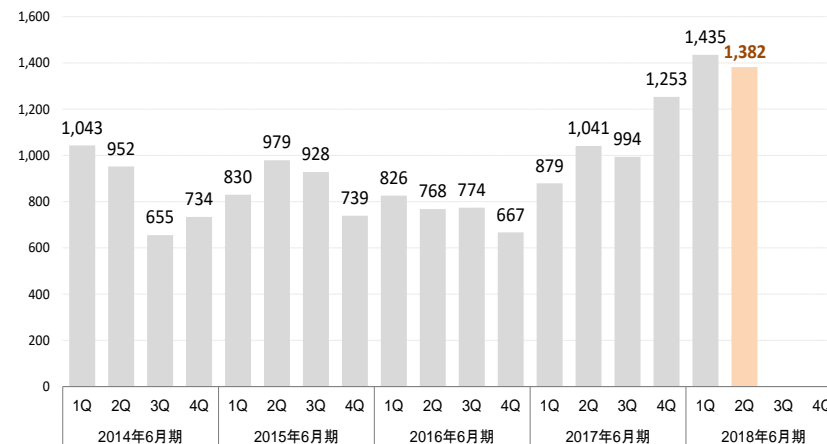
～ 2018年6月期 第2四半期 受注残高:2,663百万円 ～

- コンサルティング： 従来のライセンス販売後の導入コンサルティングに加え、管理会計など多分野でのサービスラインが整い、コンサルティングサービスの案件数が増加。ビジネス・インテリジェンス分野についても順調に伸長
- サポート・情報検索： 自社製品保守の堅調な増加

(単位:百万円)

	2017年6月期	2018年6月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	1,041	1,382	+ 341	+ 32.8%
サポート・情報検索	1,097	1,281	+ 184	+ 16.8%
合計	2,138	2,663	+ 525	+ 24.6%

コンサルティングサービス受注残高推移





# 四半期業績推移

□ グループ全体の四半期売上高は、30億円を超え、過去最高を達成

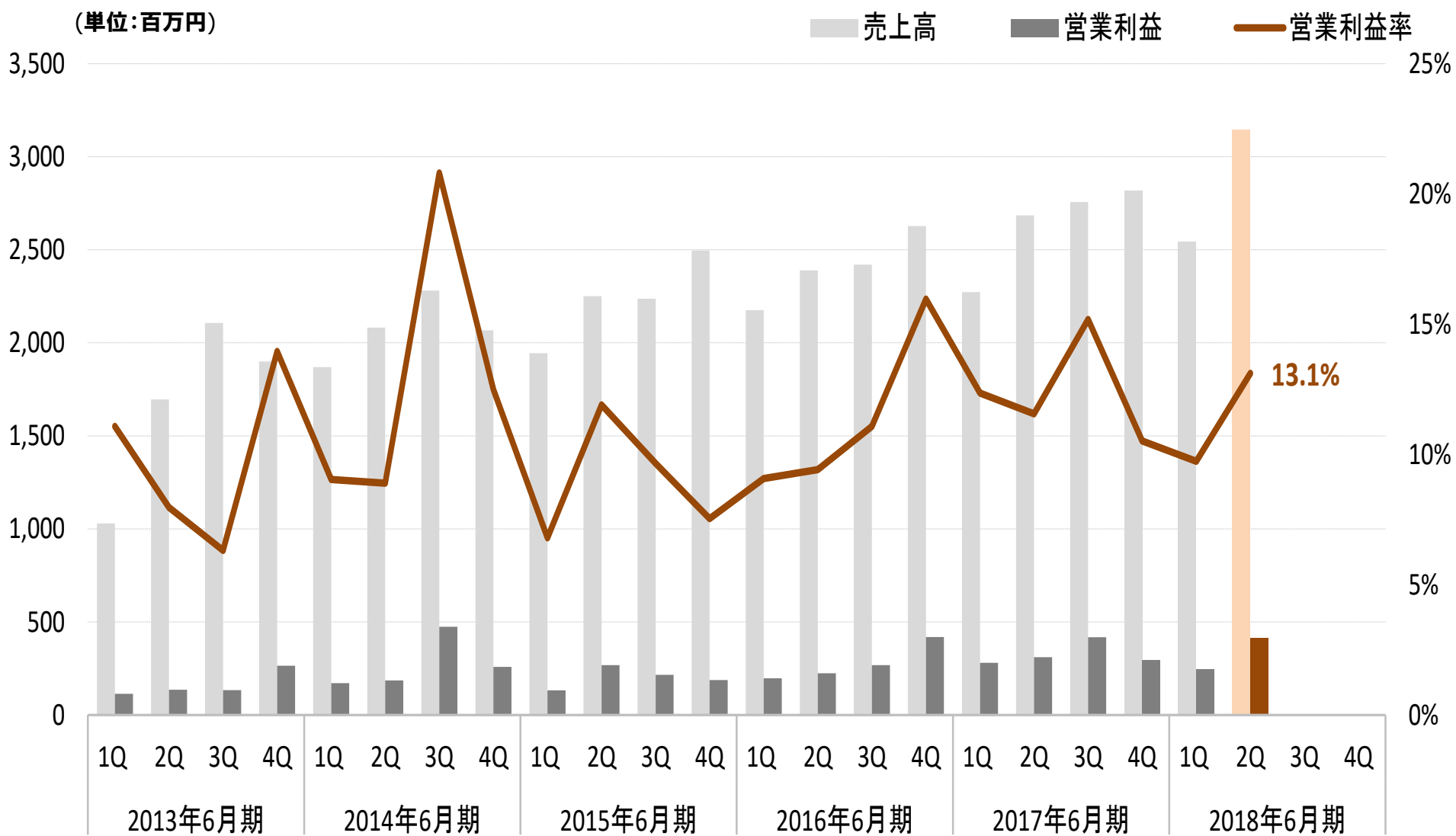
(単位:百万円)

	2014年6月期				2015年6月期				2016年6月期				2017年6月期				2018年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,869	2,082	2,281	2,067	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	2,627	2,272	2,685	2,756	2,817	2,544	3,144		
売上原価	1,060	1,161	1,221	1,136	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	1,423	1,288	1,444	1,490	1,610	1,514	1,866		
売上総利益	808	920	1,059	931	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	1,204	984	1,241	1,265	1,206	1,029	1,277		
販売費・一般管理費	639	734	585	672	628	776	732	852	744	822	698	784	703	930	847	910	781	865		
営業利益	168	185	474	258	132	268	216	188	197	224	268	419	280	310	418	296	247	412		
営業利益率(%)	9.0	8.9	20.8	12.5	6.8	11.9	9.7	7.5	9.1	9.4	11.1	16.0	12.4	11.6	15.2	10.5	9.7	13.1		
経常利益	166	183	472	256	130	265	213	185	196	222	268	425	280	315	416	296	248	412		
四半期純利益	100	84	224	214	84	168	123	25	130	118	118	293	183	-0	250	230	162	269		
償却前利益 EBITDA	217	235	527	314	196	324	276	246	251	283	328	483	341	370	481	359	300	436		
償却前利益率(%)	11.6	11.3	23.1	15.2	10.1	14.4	12.3	9.9	11.5	11.9	13.6	18.4	15.0	12.7	17.5	12.7	11.8	13.9		

(参考)

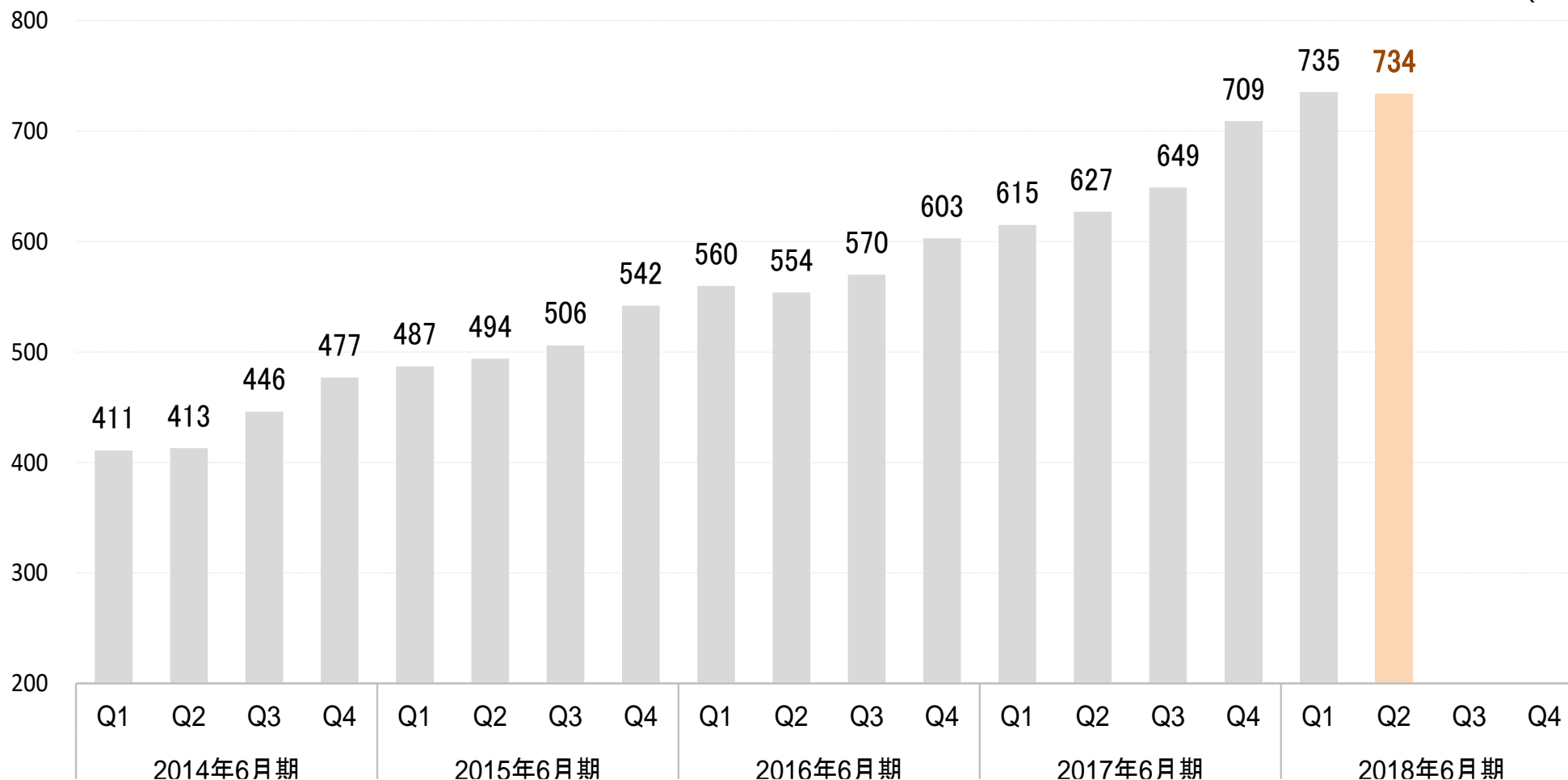
※アバントでは減価償却前利益(EBITDA) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却 で算出。

# 四半期業績推移 売上高・営業利益



# 連結グループ従業員数の推移

(単位:人)



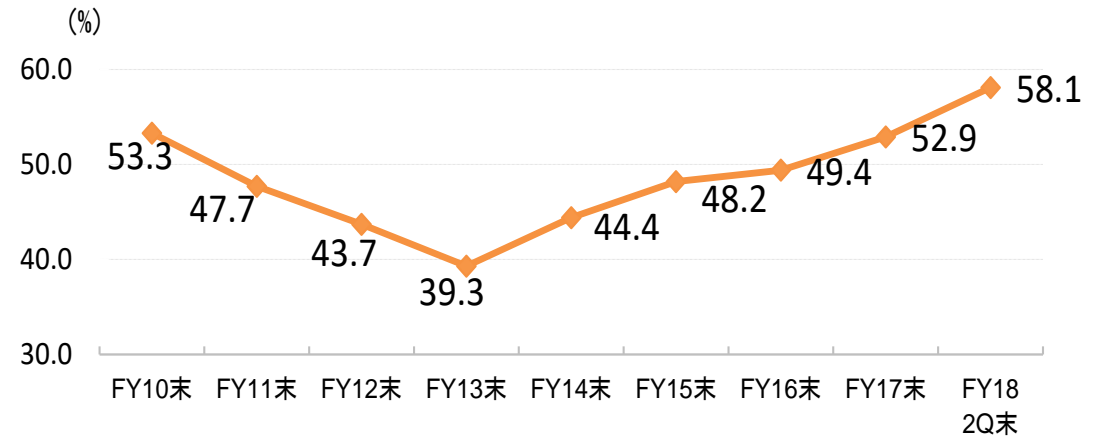
# 財務・キャッシュフローの状況

## 財務状況

2017年12月末

<b>資産 71億円</b>	<b>負債 29億円</b>
	<b>純資産 41億円</b>

## 自己資本比率の推移



## キャッシュフロー

(単位:百万円)

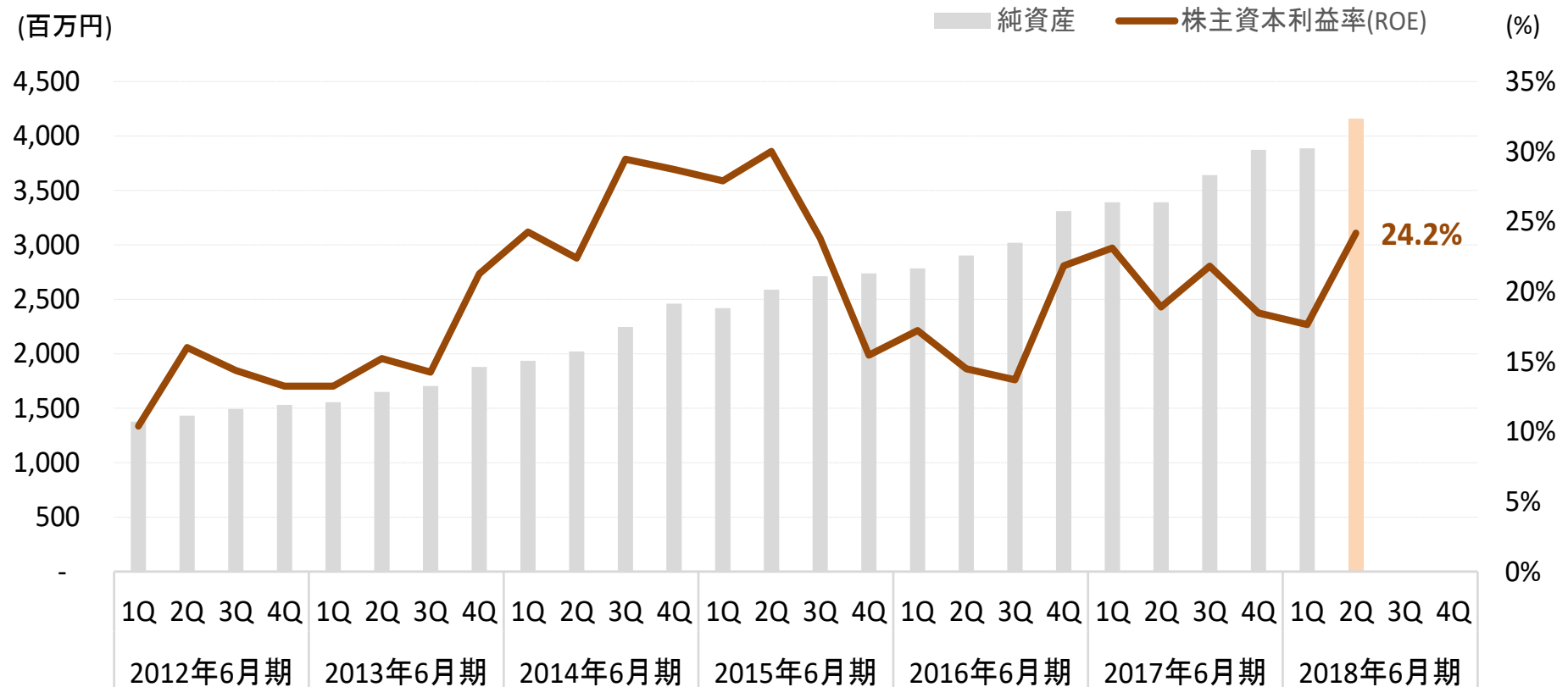
	2017年 6月期 第2四半期	2018年 6月期 第2四半期
営業CF	160	<b>△202</b>
投資CF	△106	<b>△157</b>
財務CF	△162	<b>△182</b>
フリーCF	53	<b>△360</b>

### 主な増減の要因

・ 税金等調整前四半期純利益	663百万円
・ 引当金の減少額	△165百万円
・ 前受収益の減少	△162百万円
・ 売上債権の増加	△142百万円
・ 減価償却費	48百万円
・ 法人税等の支払額	△276百万円
・ 無形固定資産の取得による支出	△121百万円
・ 投資有価証券の取得	△29百万円
・ 配当金の支払額	△150百万円
・ 長期借入金の返済	△28百万円

～中長期的に、平均20%以上の維持が目標～

- グループの経営の原則を順守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{(\text{前期末自己資本} + \text{当期末自己資本}) \div 2}$$

## II. 業績 および 配当予想

---

～ 通期の予想に変更はなく、売上高は112億円、営業利益は12.2億円を見込む ～

- 通期の予想に対して売上高の進捗は50.6%。営業利益、経常利益については、53.9%の進捗率となっている
- 「持続的な収益成長と事業拡大」「製品進化サイクルの確立」「Go Globalの実現」を目指した活動を推進するため、①不採算プロジェクトの発生を未然に防止・撲滅することを目指して、事業会社ごとにプロジェクトの採算とリスク管理を行う体制を整備、②新たなことに挑戦し、事業の拡大や収益の増大を図り、持続的に企業価値向上へ貢献できるような「企業家精神」を持った人財の育成、③事業の拡大に資する海外進出、新たな製品並びにソリューションの開発や、収益の成長につながる生産性向上及び組織構造の改革など、将来の企業価値向上に資すると考えられる投資については、短期的な業績にとらわれ過ぎることなく、今後も積極的に実行していく方針

(単位:百万円)

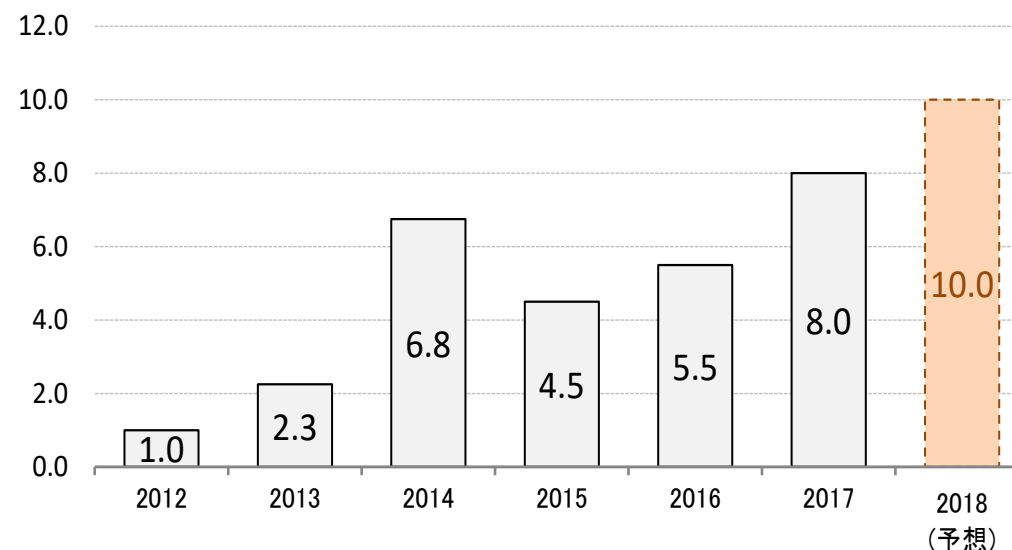
	2017年6月期 通期 (実績)	2018年6月期 通期 (予想)	2018年6月期 通期利益率 (予想)	増減額 (FY17 vs FY18)	増減率 (FY17 vs FY18)
売上高	10,532	11,246	—	+ 713	6.8%
営業利益	1,306	1,224	10.9%	△82	△6.3%
経常利益	1,308	1,224	10.9%	△84	△6.5%
当期純利益	663	752	6.7%	+ 88	13.3%

～ 配当予想に変更はなく、1株当たり10円を予定 ～  
 安定的な配当を継続して行う意向

	2017年 6月期	2018年 6月期予想
1株当たりの配当金	8円	10円
配当性向	22.6%	25.0%

**配当金推移 (株式分割調整後)**

(単位:円)



### 記念優待の実施

内容: AVANTオリジナルVisa ギフトカード1,000円分  
 対象: 平成29年12月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上の株式を保有されている株主様



※2013年11月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
 ※2016年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
 ※2017年11月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

(注)写真は平成29年6月期に実施した20周年記念株主優待のものであり、実際の券面は別のものとなります。



AVANT